令和7年7月11日

「こおりやまの米」通信



編集:郡山市

JA福島さくら郡山統括センター (Tu. 921-0503) NOSAI福島中央支所

(Tel. 933-3307)

県中農林事務所農業振興普及部 (Tu. 935-1310)

発行:郡山市農作物生産対策協議会 (郡山市園芸畜産振興課 Tu. 924-3761)

生育状況速報(7月1日現在)

1 生育概況

(1)肥料・農薬展示ほ場・作況ほ場

7月1日現在の各ほ場の調査結果は、以下の表のとおりです。概ね、平年に比べて草丈は長く、茎数は多く、

- **葉色は淡い傾向です。**クログワイやホタルイ等が発生しているほ場が散見されたので、雑草の種類を確認して 中・後期除草剤を使用してください。
 - (2)福島県農業総合センター

作柄解析試験(慣行栽培、5月15日移植)では、7月1日現在、平年に比べ草丈はかなり長く、茎数は「コシヒカ リ」では少なく、その他品種では並~多く、葉齢は早く(2~4日程度進んでいる)、葉色は淡い傾向です。

2 今後の管理

- (1)今後、しばらくは気温が高く推移する見込みで、各品種とも幼穂形成期が平年より早まると予想されますので、 追肥等の作業が遅れないよう、幼穂長を確認しながら作業を進めてください。また、出穂の早い品種は、間もな く幼穂形成期となるため中干しを終了してください。飼料用米で多収を目指すには、幼穂形成期の葉色の維持 が重要なので、基肥に一発肥料を使用していない場合は、出穂25日前の追肥を実施してください。
- (2)6月30日発表の病害虫発生予察情報では、県内全域で斑点米カメムシ類が平年に比べやや多いと予想され ています。斑点米カメムシ類の発生を低減するため、繁殖地となる畦畔等の草刈りを継続してください。

なお、出穂10日前以降の草刈りは、カメムシを水田に追い込むので避けてください。

(3)6月の葉いもちの感染好適条件出現日は1日のみでしたが、今後の天候によっては感染 の拡大が心配されるため、病害虫防除所のホームページでBLASTAM(ブラスタム)を確認し てください。

栽培管理については、「こおりやまの米」通信(Vol.4)も併せて参考にしてください。

※郡山市ホームページから見ることができます。



ブラスタムQRコード

生育調査結果(7月1日現在)

品種	地区	移植日	草丈		茎数		葉齢		葉色値		葉色値	
			(cm)		(本/m²)		(葉)		(カラースケール値)		(SPAD502値)	
コシヒカリ	田村	5月5日	67.5	(119)	551	(109)	10.6	0.7	4.0	(0.0)	39.6	0.1
コシヒカリ	三穂田	5月12日	62.5	(116)	513	(91)	9.6	0.1	4.0	(-0.5)	40.2	-2.5
コシヒカリ	冨久山	5月12日	69.1	(138)	327	(93)	9.7	0.3	4.0	(-0.3)	42.9	1.0
コシヒカリ	日和田	5月4日	69.1	(122)	396	(76)	9.1	-0.9	3.7	(0.6)	38.7	-2.5
ひとめぼれ	熱海	5月14日	55.3	(127)	486	(123)	8.7	0.4	4.0	(-0.5)	38.8	1.3
ひとめぼれ	喜久田	5月13日	60.8	(138)	425	(95)	8.6	-0.8	4.0	(-0.5)	39.0	-5.0
天のつぶ	三穂田	5月16日	59.6	(115)	533	(114)	8.5	-0.8	4.5	(-0.5)	44.6	-0.7
里山のつぶ	湖南	5月13日	51.5	(129)	449	(110)	7.8	-0.9	4.0	(-0.5)	37.6	-3.2
ふくひびき	喜久田	5月19日	71.2	(168)	330	(102)	9.4	1.0	3.0	(-1.8)	42.4	-0.7
直播天のつぶ	喜久田	5月18日	33.1	(87)	177	(46)	5.5	-2.3	3.5	(-1.0)	36.0	-8.5

- *()内は平年比(%)又は平年差
- *「直播天のつぶ」は移植日の欄は播種日